

2019年度事業報告書（2019年4月1日～2020年3月31日）

特定非営利活動法人埼玉 NGO ネットワーク

1. NGO ネットワーキング事業

団体会員の組織運営及び事業の向上に資するため、団体会員間の学び合いや情報・意見の交換、経験の共有、事業の連携などネットワーキングを図りました。

（1）法人の運営

①理事会の開催 3回

第1回

日時：2019年4月9日（火）10:30～11:00、出席理事14名

会場：さいたま市民活動サポートセンター（さいたま市）

議案：2019年度代表理事及び副代表理事の選任の件

定款第13条に基づき、代表理事1名及び副代表理事2名を出席理事の全員一致をもって選任し、被選任者はその就任を承諾した。

第2回

日時：2019年6月24日（月）

市民社会プラットフォームの要請を受けてメール審議により実施、参加理事8名

議案：G20 サミット市民社会プラットフォーム市民サミット宣言への賛同の件

理事数15名の過半数を超える8名の理事より賛同が表明され、反対意見はゼロで有った。

第3回

日時：2019年3月13日（火）

新型コロナウイルス感染症によりメール審議に切り替えて実施、参加理事12名

議案：2020年度事業計画書及び活動予算書の承認の件

2020年度事業計画書及び活動予算書に理事数15名の過半数を超える12名の理事より賛同が表明され、反対意見はゼロで有った。

理事会支出額583円、従事人数4名

②通常総会の開催

日時：2019年4月9日（火）9:30～10:30、出席正会員13名

会場：さいたま市民活動サポートセンター（さいたま市）

議案：2018年度事業報告書、2018年度活動計算書、2019年度役員選任の件

議長選任、議案説明、議案審議を経て2018年度の事業報告書及び活動計算書並びに2019年度役員選任に関して、出席正会員の全員一致を持って承認した。

総会支出額1,583円、従事人数4名

③NPO 法人理事選任手続き等

代表理事の退任と新任、副代表理事及び一部理事の退任、新任に伴い、さいたま市及びさいたま地方法務局に手続きを行った。また税金免除の手続きを行った。
NPO 法人手続き支出額 7,727 円、従事人数 2 名

(2) 会員・関係機関ネットワーク

①定例会の開催 8回

4月定例会

日時：2019年4月9日（火）11:00～11:40、出席者 24名

会場：さいたま市民活動サポートセンター（さいたま市）

主な議題：グローバルセミナー反省、芝浦工大とNGOの連携に関する意見交換

5月定例会

日時：2019年5月23日（木）9:30～10:30、出席者 16名

会場：さいたま市民活動サポートセンター（さいたま市）

主な議題：埼玉県国際協力情報交換会について、情報・意見交換

7月定例会

日時：2019年7月23日（火）9:30～11:30、出席者 16名

会場：さいたま市民活動サポートセンター（さいたま市）

主な議題：タスクフォース第1回会議説明、彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク（以降彩の国団体ネットワーク）幹事会報告、埼玉県国際協力情報交換会報告、グローバルセミナー2020企画説明、情報・意見交換

9月定例会

日時：2019年9月18日（水）9:30～11:00、出席者 22名

会場：さいたま市民活動サポートセンター（さいたま市）

主な議題：彩の国団体ネットワーク全体会報告、埼玉県国際協力情報交換会 JICA 合同評価会報告、グローバルセミナー2020企画経過説明、情報・意見交換

10月定例会

日時：2019年10月6日（水）9:30～10:30、出席者 16名

会場：さいたま市民活動サポートセンター（さいたま市）

主な議題：彩の国団体ネットワーク第2回幹事会報告、タスクフォース第2回会議説明、グローバルフェスタ出展団体意見交換、NGO - 外務省定期協議会コーディネーター受諾報告、情報・意見交換

11月定例会

日時：2019年11月13日（水）9:30～10:30、出席者 19名

会場：さいたま市民活動サポートセンター（さいたま市）

主な議題：グローバルセミナー準備説明、JICA・NGO 研修受託事業説明、国際フ

エア出展団体間意見交換、情報・意見交換

12月定例会

日時：2019年12月10日（火）9:30～11:30、出席者14名

会場：さいたま市民活動サポートセンター（さいたま市）

主な議題：タスクフォース第3回会議説明、国際協力NGOセンター意見交換報告、彩の国団体ネットワーク新規事業案内、蕨高校授業報告、情報・意見交換

1月定例会

日時：2020年1月14日（火）9:30～10:30、出席者16名

会場：さいたま市民活動サポートセンター（さいたま市）

主な議題：タスクフォース提言の説明、グローバルセミナー参加者募集等打合せ、情報・意見交換

定例会支出額 10,584円、従事人数5名

②公開勉強会の開催 4回

第1回公開勉強会

日時：2019年5月23日（木）10:30～11:40、出席者16名

会場：さいたま市民活動サポートセンター（さいたま市）

テーマ：海外協力シリーズ最終回

講師：筒井哲朗シェア・ザ・プラネット代表理事

第2回公開勉強会

日時：2019年10月6日（水）10:30～11:40、出席者16名

会場：さいたま市民活動サポートセンター（さいたま市）

テーマ：いま、難民を知る～地域社会の現場から～

講師：認定NPO法人難民支援協会定住支援部チームリーダー鶴木由美子

第3回公開勉強会

日時：2019年11月13日（水）10:30～11:40、出席者19名

会場：さいたま市民活動サポートセンター（さいたま市）

テーマ：SDGsによる市民主体の持続可能なまちづくり

講師：中口毅博芝浦工業大学環境システム学科地域創生研究室教授

第4回公開勉強会

日時：2020年1月14日（火）10:30～11:30、出席者16名

会場：さいたま市民活動サポートセンター（さいたま市）

テーマ「ウガンダでの教育・職業訓練支援及び国内災害支援について」

講師：山崎毅史 AAA アジア&アフリカ本部長

勉強会支出額 12,460円、従事人数3名

③会員・関係者への情報提供・交換 253回

埼玉県国際協力関係者メーリングリストで、団体会員の事業予定・報告、埼玉県

国際課、埼玉県国際交流協会、JICA の事業案内、外務省 ODA や NPO 法改正等の情報、開発教育の教材・研修の案内などを提供・交換しました。2 月以降は新型コロナウイルス感染症に関する情報量が急増しました。発信回数 253 回。

情報提供・交換支出額なし、従事人数 5 名

④会員・関係機関ネットワーキング

団体会員間及び埼玉県国際課、埼玉県国際交流協会、JICA 東京などの関係機関と事業実施、組織運営等に当たり、相互協力や助言・支援・経験交流などネットワーキングを行いました。

関係機関ネットワーキング支出額なし、従事人数 10 名

⑤会員事業への協力

個別の団体会員と組織運営や助成金申請、海外事業など年間を通じて経験のある団体会員及び事務局が意見交換を行いました。

会員事業協力支出額 12,011 円、従事人数 5 名

⑥会員の入会促進 2 団体

2020 年 3 月 31 日現在 正会員 18 団体、新規正会員入会 2 団体。

団体名：たかつか行政書士事務所

「国際業務支援・入管申請取次（東京出入国在留管理局届出済）」埼玉県専門家ボランティア団体登録

代表者：行政書士高塚雄一

入会日：2019 年 9 月 26 日

団体名：芝浦工業大学地域創生研究室（中口毅博研究室）

代表者：中口毅博教授（なかぐち たかひろ）

芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科教授、NPO 法人環境自治体会議環境政策研究所所長、立教大学 ESD 研究所客員研究員など

入会日：2019 年 10 月 23 日

会員入会支出額なし、従事人数 2 名

2. NGO と関係機関連携推進事業

共通の目的・目標の達成を進めるため、会員と埼玉県国際課、埼玉県国際交流協会、JICA 東京、国際協力 NGO センター（JANIC）、全国のネットワーク NGO との連携を進めました。

（1）関係機関との連携事業

①埼玉県国際課との連携

定例会での情報・意見交換、埼玉県国際協力関係者メーリングリストでの情報交換を行いました。また、彩の国さいたま国際交流・協力ネットワークの活性化に

関する意見交換を行いました。7月11日(木)に開催した埼玉県国際協力情報交換会には後援名義・参加者募集・コーディネーターとして協力を得ました。また、県国際課が開催する事業に関して埼玉 NGO ネットワークが運営するメーリングリストやホームページを通じて周知しました。

埼玉県国際課連携支出額 4,964 円、従事人数 4 名

②公益財団法人埼玉県国際交流協会との連携

定例会での情報・意見交換を行いました。また、彩の国さいたま国際交流・協力ネットワークの活性化に関する意見交換を行いました。10月20日(日)に埼玉県国際交流協会主催国際フェア(後述)に出展参加しました。2月9日(日)に埼玉県国際交流協会及び JICA と三者主催でグローバルセミナー2020(後述)を開催しました。同協会が行っている「彩の国さいたま国際協力基金」に案内を県内に広く発信し、複数の団体会員が応募し採択されました。

埼玉県国際交流協会連携支出額 8,260 円、従事人数 4 名

③独立行政法人国際協力機構(JICA)との連携

定例会に埼玉デスクが参加し情報・意見交換を行い、国際協力 NGO 関係者メーリングリストで情報・意見交換を行いました。2月9日(日)に JICA 東京及び埼玉県国際交流協会と三者主催でグローバルセミナー2020 を開催しました。NGO-JICA 協議会の開催を団体会員に案内して参加を呼び掛け、複数の団体会員が参加しました。協議会報告を団体会員に提供しました。また、NGO-JICA 協議会 NGO 側事務局(関西 NGO 協議会)より NGO 委員選出の選挙管理委員の依頼があり、筒井哲朗副代表理事(シェア・ザ・プラネット代表理事)が就任しました。1月21日(火)に JICA 東京市民参加協力1・2課及び JICA 本部市民参加推進課と埼玉県での JICA と NGO ネットワークの協働に関して意見交換を行いました。

埼玉県国際協力情報交換会

日時：7月11日(木) 10:00~16:30

会場：浦和コミュニティーセンター第13集会室

主催：埼玉 NGO ネットワーク、JICA 東京、後援：埼玉県、埼玉県国際交流協会

午前の部：さいたまマッチング、事例発表「海外協力と地域活性化」

ランチ交流会

午後の部：事例発表「NGOの海外協力」「多文化共生のまちづくり」

グループワーク「3テーマの深掘と連携の可能性」

参加者は41団体71名。NGO/NPO31名、自治体・関連機関20名、JICA関係11名、大学6名、個人専門家2名。

埼玉県合同ラオス調査団

JICA 東京主催で埼玉県、さいたま市、埼玉県教育委員会、大宮アルディージャ、埼玉 NGO ネットワークから構成される案件形成のための合同調査団を、2月にラ

オスに派遣され、埼玉 NGO ネットワークからは筒井哲朗副代表が参加しました。

JICA 連携支出額 31,453 円、従事人数 10 名

④埼玉県共助社会づくり課

同課主管の NPO 助成金や NPO 研修の案内を団体会員等に行いました。NPO 基金説明会は団体会員も行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止。

埼玉県共助社会づくり課連携支出額なし、従事人数 2 名

⑤大学との連携

さいたま市にある芝浦工業大学理システム工学部環境システム学科中口毅史研究室とは、団体会員入会を含め、県立蕨高校グローバル人材育成授業、同大学主催「次世代 SDG s フォーラム」(12 月、さいたま市)への団体会員の出展、公開勉強会での中口教授への講師依頼など連携を進めました。

大学連携支出額 1,166 円、従事人数 5 名

⑥外務省との連携

2020 年度日本 NGO 連携無償資金協力及び事業補助金実施要領について 4 月 2 日の説明会に事務局長が出席。NGO - 外務省定期協議会や外務省の NGO 支援制度の案合をメーリングリストで県内 NGO 等へ発信しました。

外務省連携支出額 6,422 円、従事人数 2 名

(2) 全国の NGO との連携事業

①埼玉県の NGO との連携

代表幹事団体として彩の国さいたま国際交流・協力ネットワークの活性化について埼玉県国際課及び埼玉県国際交流会と協議し、新規事業として彩の国団体メーリングリストが 10 月に始まり、また NGO/NPO 及び市町村を対象にアンケートを行い、それに基づいて課題別分科会を設置しました。埼玉 NGO ネットワーク未加入の埼玉県の主要な国際協力 NGO には埼玉県国際協力 NGO 関係者メーリングリストを通じて情報を発信しました。

埼玉県 NGO 連携支出額 5,103 円、従事人数 2 名

②全国のネットワーク NGO との連携

全国 12 の地域ネットワーク NGO との連携に参加し情報交換を行いました。ネットワーク NGO と JICA との連携に関するアンケートにも参加しました。

ネットワーク NGO 連携支出額なし、従事人数 2 名

③認定 NPO 法人国際協力 NGO センター (JANIC) との連携

JANIC よりの NGO 向け事業案内、JICA・外務省の ODA 情報、全国の NGO 情報等を埼玉県国際協力関係者メーリングリストで共有しました。また、11 月に JANIC 部長等と埼玉 NGO ネットワーク代表・副代表・事務局長で意見交換を行い、連携の促進で一致しました。2 月 14 日に全国の NGO、外務省、JICA、企業等 330 名が

参加した JANIC 主催「課題解決の先に HAPPINESS IDEA CONFERENCE (HAPIC)」には事務局長が参加しました。9月に東京で開催された外務省・JICA・JANIC 主催で日本最大の「グローバルフェスタ」に団体会員から 5 団体出展しました。JANIC が外務省や JICA との意見交換などの際の NGO 意見集約のためにアンケートに参加しました。6月に大阪で開催された G20 大阪サミットに合わせて行われた NGO/NPO による市民サミットの全体宣言に賛同しました。

JANIC 連携支出額 12,800 円、従事人数 4 名

④ NGO - JICA 定期協議会

NGO と JICA との正式で全国的な話し合いの場である NGO - JICA 定期協議会。NGO 側コーディネーター関西 NGO 協議会よりの要請で、2019 年 3 月に NGO 側委員の公募及び選出を行う選挙管理委員に筒井哲朗副代表理事が就任した。

JICA 協議会支出額なし、従事人数 2 名

3. グローバル教育推進事業

グローバル市民育成及び市民への国際理解を進めるため、会員の専門的知識・経験及び関係機関との協働でグローバル教育事業を実施しました。

(1) グローバル市民育成事業

① グローバルセミナー2020～地域で育むグローバル市民への開催

日時：2月9日（日）10:00～16:45、会場：コーププラザ浦和、主催：埼玉 NGO ネットワーク、埼玉県国際交流協会、JICA 東京、後援：埼玉県、県教育委員会、さいたま市、市教育委員会、埼玉県社会福祉協議会、コープみらい埼玉県本部。第一部：JICA 教師海外研修報告発表会（ザンビア、パラグアイ）、第二部：SDGs ～誰一人取り残さない～誰一人取り残さない SDGs とは、外国人支援弁護士、こども食堂を行う仏教寺院、不登校等子どもの居場所づくり、埼玉県庁のこども応援ネットワーク埼玉、ラオス住民の生活支援。グループワーク、全体振り返り。参加者 96 名。

グローバルセミナー支出額 42,353 円、従事人数 15 名

② 後援名義

埼玉県ユニセフ協会、JICA 東京、埼玉県国際交流協会三者主催「教員のための SDGs 勉強会」（9月7日、さいたま市）に後援名義を行い広報に協力しました。後援名義支出額なし、従事人数 2 名

③ 埼玉県立高校グローバル人材育成授業

埼玉県教育委員会のグローバル人材育成授業の一環として 11 月 21 日に行われた県立蕨高校の授業に中口芝浦工大教授を中心に 5 団体会員が参加しました。

高校人材育成支出額 12,000 円、従事人数 5 名

(2) 市民向け理解促進事業

①国際フェアへの出展

10月14日(日)、さいたまスーパーアリーナで開催された埼玉県国際交流協会主催の埼玉県内NGOの祭典「国際フェア」に、世界に目を向けようの協力を得て出展しました。来場者4万5千人。

国際フェア支出額2,740円、従事人数10人

②ホームページ、フェイスブックによる情報発信378回

ホームページ及びフェイスブックに埼玉NGOネットワーク事業、団体会員事業などの情報を4月から3月までにHP89回、FB289回、合計378回発信しました。特に、2月以降は新型コロナウイルス感染症に関わる情報が急増しました。

HP・FB支出額1,338円、従事人数2名

③広報リーフレットの発行

埼玉NGOネットワークの情報リーフレットを必要な都度印刷し、配布しました。

リーフレット支出額なし、従事人数2名

④「自治体国際化フォーラム」への掲載

一般社団法人自治体国際化協会の広報誌「自治体国際化フォーラム」2020年1月363号に、「中規模NGOの特色を活かした持続的活動自治体等との協働によるグローバル市民社会を目指して」として原稿を執筆し掲載されました。

自治体フォーラム支出額なし、従事人数2名

4. タスクフォースの開催

埼玉NGOネットワークの目的を明確にし、役割を高めるため、目指すべき方向性や組織及び事業の強化策を立案するタスクフォースを設置しました。代表理事、副代表理事2名、事務局長、理事1名の計5名を委員とし、6月18日、9月26日、12月5日の3回会議を開催して討議し、12月20日に提言を埼玉NGOネットワークに提出しました。提言は2020年度事業計画書に反映されました。

タスクフォース支出額1,640円、従事人数5名

5. 調査事業

中規模NGOの持続性、SDGs、多文化共生、海外協力など埼玉NGOネットワークも目的、役割に関係するテーマに関して資料・データ等を収集し、必要に応じて団体会員に提供しました。

調査支出額なし、従事人数2人